

			2024年度		授業計画	
自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科						
時 期	車体3年前期	単元	学科	教科名	車体整備理論	
科 目	車枠及び車体の整備	教科書等 持参品	車体整備（日本自動車車体整備協同組合連合会）		発行日	2019年3月20日
総時限	28時限（44時間）				教科担当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車車体整備士として、板金整備の実務経験がある教員により板金について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
・各種板金作業を理解する ・各種フレーム修正機について理解する ・乗用車、トラックの整備について理解する ・損傷診断について理解する						
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来ようになるのか）						
・鋼板の損傷について ・板金作業について ・可搬式油圧ラムユニット、床式、台式、ベンチ式フレーム修正機について ・計測、フレーム修正機による整備について ・樹脂部品の整備、カット作業 ・トラックフレームの狂いの分類について 上記内容を学習し、理解する。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
筆記試験(100点満点)で60点以上を合格とする。						
5. 準備学習						
車体整備135ページから264ページまで読んでおくこと（ただしP.155～P.193を除く）						

自動車整備・ボディリアペア科、自動車整備・カスタマイズ科

[illegible]

■：対面授業